

ハイインピーダンスプローブ (電圧プローブ)



TNW-411・412

CISPR 適合品 / 9kHz~30MHz

TNW-411・412 は、CISPR (国際無線障害特別委員会)、電気用品安全法の規定等に適合し、周波数範囲 9kHz ~ 30MHz において、妨害源から外部接続導線上に漏洩する妨害電圧を測定する場合に使用するハイインピーダンスプローブです。プローブの入力抵抗は、1.5k Ω で漂遊容量 (Cp) は 10pF 以下になっています。

なお、弊社の妨害波強度測定器 (TNM-2401 および TNM-2402) に、本器の補正係数を登録することにより、キー操作により自動加算が可能で妨害電圧の直読測定ができます。



仕様

項目	型名	TNW-411	TNW-412
周波数範囲		9kHz ~ 30MHz	
該当規格		CISPR11/14/16、VDE0876	
測定端子		50 Ω (BNC 形コネクタ)	
入力抵抗		1.5k Ω	
分圧比		36dB (公称値)	
プローブの耐圧		2kV / 抵抗 : 1/2W	10kV / 抵抗 : 10W
付属品		同軸ケーブル (BNCP-3D2W-BNCP、2 m) 1 探針 1 測定端子 1	
寸法・重量		126(W)×30(φ)mm	140(W)×40(φ)mm
使用できる妨害波強度測定器		TNM-2401、TNM-2402 (※)	

TNW-412 は受注生産機種

※旧協立電子工業製の妨害波強度測定器の KNM-2401、KNM-2402、KNM-2403 または KNM-S243 もご使用いただけます。

オプション	ハイパスフィルタ TFL-007、TFL-007D
-------	---------------------------